市民と市長の対話集会「スマイルトーク」議事録要旨

質問NO	質問タイトル	参加者質問要旨	市長回答要旨	開催地区NO	開催中学校区
1	自治会加入率の向上と公務員の加入について	市職員や教職員は自治会未加入や退会がある。市民に加入を呼びかける立場として率先して地域活動の模範となるよう、市長から強いメッセージや働きかけをしてほしい。	市職員の加入率は約70%だが、自発的な地域活動実績を人事評価に連動させる仕組みを検討中。教職員については県教育委員会へ加入促進を要望したが、今後も協力関係の構築を図っていきたい。	6	宮崎西中
2	空き家・古民家修繕DIYワークショップの継続について	市と民間企業が連携して開催したDIYワークショップは、空き家対策やコミュニティ形成、災害時の救助技術習得に極めて有効であるためぜひ継続してほしい。	DIYワークショップに高評価いただいたことを担当課に伝えたい。他地域でも横展開し継続できるよう、今後の予算確保や体制構築に向けて前向きに取り組んでいきたい。	6	宮崎西中
3	避難所のマンパワー不足対策について	災害時の避難所におけるマンパワーや専門職不足に対応するため、熊本県の官民合同組織をモデルに、障がい当事者や専門団体を巻き込んだ常設の連携組織を宮崎市でも立ち上げてほしい。	熊本地震の教訓から、急性期での基礎自治体同士の対口支援を九州市長会で議論している。関係団体や障がい当事者を巻き込んだ常設のプラットフォームを構築できるよう具体化を考えていきたい。	6	宮崎西中
4	子ども医療費助成制度の高校生までの拡大について	子育て世代の経済的負担軽減や宮崎市を選ばれる街にする強力な少子化対策として、子ども医療費助成の高校生までの拡大をいつから、どのように実現するのか。	子ども医療費助成は、子育て世代の経済的負担を軽減し、子育てしやすい街にするための最優先政策としている。システム改修等を進めており、来年4月より正式に対象を高校生まで拡充してスタートする予定である。	6	宮崎西中
5	道路の白線補修について	市内の生活道路等で白線の消えかけが多数放置され、簡易補修ではすぐ傷んでしまう。その場しのぎではなく全体を見据えた計画的改修を進め、エリアごとの補修スケジュールを住民へ開示してほしい。	十分な予算を確保できない現状はあるが、来年の国スポに向け、今年度は白線引き直し予算を倍増し改修している。今後は維持管理重視へ予算構造をシフトしたり、エリアごとに補修スケジュールを公開できないか担当課と検討したい。	6	宮崎西中
6	夏休み前の公園草刈りについて	夏休み前に公園の草刈りを依頼したが放置され、事前連絡もないため住民が手作業で草刈りを行った。職場内の台帳管理や進捗状況の共有など、業務フローの仕組みを改善してほしい。	事前の連絡がなく、草刈りの手間をかけたことを深くお詫びし、その対応に感謝する。再発防止に向け、市民からの要望や依頼の進捗状況の管理を徹底したい。	6	宮崎西中
7	公園の指定管理者制度の促進について	公園の維持管理費削減と活気向上のため指定管理者制度を促進し、駐車場・キッチンカー誘致などによって自己負担で運営できるようにしてほしい。	Park-PFI等の規制緩和により、民間が利益を上げて草刈り等の管理も引き受ける「民間活力導入モデル」は、今後の公園管理の標準モデルとして積極的に広げていきたい。	6	宮崎西中
8	街路樹計画の見直しについて	クスノキが植えられて30年以上が経ち巨大化し、歩道アスファルトを隆起させ、店の看板や入口も隠してしまう。街路樹の植え方・管理方法を見直してほしい。	単に緑を増やすという従来の考えから、時代に合わせた合理的な管理基準を定めた「街路樹マネジメント計画」を初めて策定する。美しい宮崎の道路景観を再構築していきたい。	6	宮崎西中
9	みやねこの出演決定の早期化について	チラシ作成や住民への配布スケジュールに間に合わせるため、みやねこのイベント出演決定を現状の1か月前から2か月前までに前倒ししてほしい。	みやねこもイベント出演が多くなり、スケジュールが埋まっている場合もある。できるだけ早く通知できるよう、担当課に運用改善できないか伝える。	6	宮崎西中
10	公共施設の見直しについて	大淀学習館の閉館予定が一転して白紙撤回され、存続決定されたのはなぜか。上下水道の老朽化対策など生活必須インフラの整備に集中させてほしい。	大淀学習館は、地域への事前説明や対話が不十分であったため、一度立ち止まり存続・再対話を選択した。上下水道等の「命を守る必須インフラ」へ優先投資する方針は変わらない。	6	宮崎西中
11	東九州新幹線誘致の財政負担について	東九州新幹線を誘致した場合の地方負担は、宮崎市も借金負担することになるのか。	新幹線の地方負担分の一次的支払主体は原則県であり、市に直接義務はない。ただし駅前整備等の周辺インフラ整備は市負担。市の財政的に無理な負担は絶対に背負わない姿勢で厳しく見極めていきたい。	6	宮崎西中
12	消費税が地方交付税に与える影響について	国における消費税の引き下げは、自主財源が乏しく交付税に深く依存している宮崎市のような地方への「地方交付税」を削減させ、地方財政に致命的打撃を与えるのではないか。	消費税が下がれば地方交付税が縮小するため、市の予算にも大きな影響を及ぼすが、国の責任で地方財政に影響を与えないとしているため、その動向を注視している。	6	宮崎西中
13	放課後児童クラブの待機児童問題について	個人で放課後の居場所を立ち上げようとしたが、補助金やサポートがなく、ハードルが高すぎて行き詰まった。個人での立ち上げへの財政支援などのサポートをお願いしたい。	制度上、個人への直接支援は困難だが、課題解決のためには個人の活動は不可欠。子ども未来部が相談窓口となるので、活用可能なサポートがないか個別に相談してほしい。	6	宮崎西中
14	中心市街地の無料駐車場の設置について	買い物客の利便性と中心市街地活性化のため、橘通り・山形屋周辺に無料で使える大規模な市営駐車場を造る計画はできないか。	新たに無料駐車場を造ることは、現在の財政状況や民間とのバランスを勘案すると、用地買収費や管理費の確保が極めて困難であるため非常に難しい。	6	宮崎西中
15	青島等での駐車場有料化について	昔は無料だった青島などの市営駐車場が有料化されたのはなぜか。また徴収された料金の具体的な使途は何か。	慢性的な交通渋滞や駐車場の占有を防ぎ、適正な管理を行うため有料化した。徴収した料金は警備員や清掃、維持管理など、現地の運営費用にすべて充てられ、観光地の美しさを維持するために活用している。	6	宮崎西中
16	自治会助成金の支給手続き改善について	自治会補助金申請には世帯主の実名名簿提出が必須だが、集合住宅は個人情報保護を理由に名簿が提出できていない。その他の証明書等があれば名簿なしで補助金支給できるよう見直しをしてほしい。	名簿提出が補助金申請の障壁になっているのは認識している。個人情報保護の時代に適合した、実務的な要綱になるよう協議・見直しを進めているので、今しばらく待っていただきたい。	6	宮崎西中